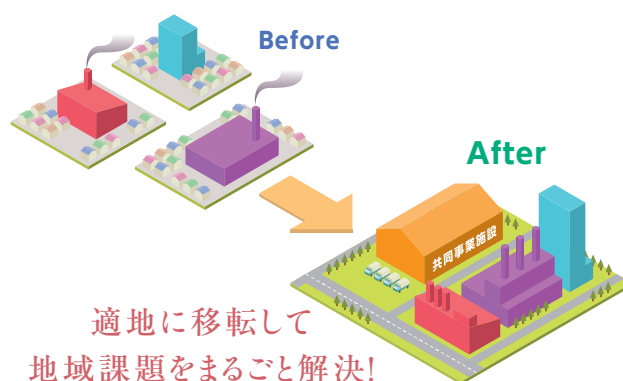


## 地域経済の成長に大きなインパクトを与える事業です



### ●事業イメージ

中 小企業者たちが組合を作って一つの団地または建物に集団で移転することで、事業者の経営課題のみならず、騒音・煙害・狭隘道路対策、防災力の向上、地元産業の活性化などといった地域課題も同時に解決できます。この事業を活用し、これまでに卸団地・工場団地・流通団地が計約800件誕生。リニューアルの場合は一社から活用できるのも特徴です。



### 活用事例

#### ○ 公害問題を解決し、地域経済も活性化

##### 協同組合浜松技術工業団地 (静岡県浜松市)

公害という地域課題を抱えていた異業種の20社が集まって工業団地を設立。課題解決だけでなく、異業種の技術交流が盛んに行われたことで、研究開発部門が大きく成長。平成13年には隣接地を取得し、研究開発機能のさらなる充実を図るなど、地域産業の育成につながった。



#### ○ 青森のまちづくりを見据えて計画 組合マネジメントによる安定的発展へ

##### 協同組合青森総合卸センター (青森県青森市)

昭和40年代に青森市内の卸業界の近代化・合理化を促進するために計画され、地域経済の拠点として卸団地が建設された。その後、周辺交通網の整備と共に団地も拡張し、拠点性は向上、組合による徹底した組織マネジメントが功を奏し、土地利用100%を実現している。

